

【様式】 令和8年度から令和10年度までの学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の年次計画



門川町立門川小学校

協議の柱（テーマ）② 地域人材の活用（学校運営の円滑化と地域交流機会の増加）				
年 度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
ゴールイメージ（目的）	<p>【学校】 授業や日常指導等に地域人材を積極的に活用することで、児童と地域の人々が交流する機会が増え、学校運営が円滑になる。</p> <p>【地域】 学校との接点を多く見付け、積極的に児童と関わることで、やり甲斐や生き甲斐をもって生活する人々が増え、地域が活性化する。</p>			
学 校	目指す子どもの姿（目標）	<p>地域人材を活用した授業で、生き生きと学んでいる。</p> <p><肯定回答80%以上></p>	<p>日常の活動（休み時間、給食・清掃等）が落ち着いている。</p> <p><肯定回答90%以上></p>	<p>落ち着いた学習活動や日常生活ができています。</p> <p><肯定回答100%以上></p>
	学校としての協働活動	<ul style="list-style-type: none"> 地域人材を活用した授業開発（他教科・クラブ活動等への広がり） キャリア教育の視点からの地域人材の活用 オープンスクールの充実 門川高校との授業連携 	<ul style="list-style-type: none"> 学校内見守りボランティアの募集 祖父母等による学校参観の推進 地区（区長・民生委員）と連携した地区児童会活動等の推進 P T A活動との連携 	<ul style="list-style-type: none"> 学校内見守りボランティアの増員と活性化 地区（区長・民生委員）と連携した地区児童会活動等の充実 P T A活動との連動 <p>■地域サポータールームの設置</p> <p>■不登校傾向児童への地域支援</p>
地 域	目指す地域の姿（目標）	<p>多くの人々が学校の授業に協力し、やり甲斐や生き甲斐を感じている。</p> <p><肯定回答◆◆%以上></p>	<p>学校の日常の活動（休み時間、給食・清掃等）にも協力し始め、やり甲斐や生き甲斐を感じている。</p> <p><肯定回答◆◆%以上></p>	<p>多くの人々が学校の日常の活動（休み時間、給食・清掃等）にも協力し、やり甲斐や生き甲斐を感じている。</p> <p><肯定回答◆◆%以上></p>
	地域としての協働活動	<ul style="list-style-type: none"> 学校のニーズに応じた授業協力者の広がり キャリア教育への理解と協力 オープンスクールへの参画と協力 	<ul style="list-style-type: none"> 学校内見守りボランティアへの協力 学校行事等への参加 地区児童会活動等への地区（区長・民生児童委員）からの参加 	<ul style="list-style-type: none"> 学校内見守りボランティアの増員と活性化 学校行事等への協力 地区児童会活動等への地区（区長・民生児童委員）からの協力

「地域とともにある学校」「学校を核とした地域づくり」の具現化